

よどまち さーち
新高編
新高の夏、地域の誇り、盆踊り大会!

まちさ〜ち

- ◆人口:13,350人 ※平成24年9月末時点の統計値
- ◆面積:約0.76km²
- ◆主な施設:新高中央公園

▶ステージで繰り広げられる盆踊り大会!



▲大勢の老若男女が集い、舞い踊る!

祭りとおふるまいの心で伝える伝統文化

新高地域の盆踊りのキーワードは「祭り」と「おふるまい」。

日本古来の「祭り」の要素である太鼓の音や夜店の雰囲気、地域の有志による民踊指導で、伝統文化を地域の人々で体感し、伝承していきます。

また、子どもたちにはお菓子がおふるまい、日本に伝わる美しい「おふるまい」の心を子どもたちに伝えていきます。

新高地域盆踊り大会に行こう! —

日時 7月25日(金)・26日(土)
17:00~22:00

場所 新高中央公園グラウンド

内容 櫓を囲んでの盆踊り大会、民踊指導、太鼓競演、模擬店、子どもたちへの菓子おふるまい

みんなで輪になって、楽しく踊って、新高地域を盛り上げていきましょう!

【新高地域活動協議会】

事務所:新高社会福祉会館

住所:淀川区新高

4-10-16

☎6350-4800

(10:00~16:00)



宮田会長から

本事業が盛大に開催できるのは13年ほど前に地域の皆さんの熱情により大阪市より公園グラウンド用地を購入いただいたおかげです。是非、新高の盆踊りを体験しにきてください。みなさまのご来場をお待ちしています。

新高はこんなところ!

新高地域は、淀川区の北部で神崎川の南岸に位置し、阪急三国駅と神崎川駅に挟まれた地域です。

地名の由来は、この地域が周囲に比べて標高が高かったことや、新しく開拓された土地であったことによるといわれています。

盆踊りは新高の誇り!

新高地域のメインイベントは、何といっても夏の盆踊り!

2日間で老若男女約5,000人が参加し、日本の伝統文化「盆踊り」を通じて、地域のコミュニケーションを促進し、地域住民の相互理解と次世代への文化継承を図ります。

スピード チャレンジ



それいけ、まさふみ!

さかき まさふみ
淀川区長 榊 正文

子育て世帯を支援します!

巻頭特集で、淀川区が独自に始めた(共済型)100%保障!訪問型病児保育事業を取り上げました。こどもは必ず病気になる。急に熱を出すと、多くの場合働くお母さんが休みを取るか、早引きする等しなければなりません。そこで淀川区では、病児専門の保育者が保護者に替わって1対1で自宅で保育する事業を始めました。

今後の急激な少子高齢、人口減少社会。社会を維持していくためには、子育てしながら安心して働き続けられる環境を整備し、女性にもっともっと活躍いただき、子育て世帯の所得を上げていくことが必要です。淀川区は、女性が子育て期間に離職することの無いよう、安心して仕事に励めるよう、ご家庭を支援してまいります。

橋下市政のもと、区役所に大幅な権限が付与され、区の特長や実情に即して、独自に施策展開できるようになりました。今回の事業は、実施する民間事業者、サービスの受け手である区民利用者にも、一定のご負担・ご協力をいただく形になっています。それぞれの立場から力を出し合い、住みよいまちづくりを進めていく。そのような行政運営のあり方を追求して参りたいと思っております。

区制40周年をむかえます!

おかげさまで、淀川区は当時の東淀川区から分区し、本年7月22日に区制40周年を迎えることとなりました。今後も住みよい淀川区づくりに向けて全力でまい進してまいりますので、引き続き淀川区政にご指導・ご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。